

【国】まち・ひと・しごと創生総合戦略

(平成26年12月27日策定)

(仮称)吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

◆基本的な考え方

1 人口減少と地域経済縮小の克服

- ①東京一極集中を是正
- ②若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現
- ③地域の特性に即して地域課題を解決

2 まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

- ①しごとの創生(産業、雇用)
- ②ひとの創生(人材育成、移住・定住、少子化対策)
- ③まちの創生(安心して暮らせるまちづくり、地域活性化)

◆基本方針

○取組体制: 国と地方が「5か年戦略」を策定し実行

- ・産官学金労、住民代表からなる総合戦略推進組織を整備
- ・PDCAサイクルの確立

○政策5原則

- ①自立性 ②将来性 ③地域性 ④直接性 ⑤結果重視

◆今後の施策の方向

○4つの基本目標

- ①地方における安定した雇用を創出する
- ②地方への新しいひとの流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

◆国家戦略特区・社会保障制度・税制・地方交付税等の検討

○効果的・効率的な社会システムを構築するため、あらゆる制度について検討

I 基本的な考え方

…(仮称)吹田市人口ビジョンを踏まえた考え方を示す

- 1 人口減少と地域経済縮小の克服
- 2 まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

II 政策の企画・実行にあたっての基本方針

- 1 取組体制及びPDCAサイクルの整備
 - ・吹田市まち・ひと・しごと創生推進委員会における総合戦略等の検討及び推進
 - ・(仮称)吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討会議(学識経験者等の有識者及び市民)における意見聴取
- 2 本市の特性に即した施策を実施するとともに、民間活力の活用や大学・研究機関等との連携、広域連携等による事業実施の手法について検討
- 3 政策5原則を踏まえた施策展開

III 今後の施策の方向

- ・基本目標を設定し、基本目標の達成に向けてどのような施策を推進していくかを基本的方向として記載
- ・さらに、基本的方向に沿って、5年間(平成27年度～平成31年度)に実施すべき具体的な施策を定める
- ・具体的な施策について、客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定

○4つの基本目標(案)

基本目標 ① 地域経済の活性化(仮)

- <2020年 数値目標>
- ・開業率－廃業率 0ポイント
 - ・商店街等における空き店舗率 7.3%以下

<基本的方向(案)>

- ・市内への企業移転・進出による地域産業の活性化
- ・創業・第二創業の促進による新たな事業や雇用の創出
- ・中小企業活性化による地域産業の競争力強化
- ・魅力ある商業地づくり

基本目標 ② 都市魅力・定住魅力の強化(仮)

- <2020年 数値目標>
- ・転入超過数 5年間で1万1,500人
 - ・市民の定住意向 60%以上
- ほか

<基本的方向(案)>

- ・大学・研究機関のあるまちを活かした魅力づくり
- ・地域資源を活かしたまちの魅力強化
- ・戦略的な都市魅力の発信
- ・環境に配慮した先進的なまちづくり
- ・安心安全かつ快適で機能的なまちづくり
- ・運動・スポーツによる活力あるまちづくり

基本目標 ③ 就職・出産・子育ての希望をかなえる(仮)

- <2020年 数値目標>
- ・就労支援施策等による若年世代の就職者数 5年間で2,250人
 - ・安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合 70%
- ほか

<基本的方向(案)>

- ・仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の実現
- ・若い世代の雇用促進を通じた地元定着
- ・質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
- ・地域の子育て支援の一層の充実
- ・保育の量的拡大・確保
- ・妊娠・出産・子育ての希望の実現
- ・豊かな学びと心を育む学校づくり

基本目標 ④ 人口減少・超高齢社会においても持続可能なまちづくり(仮)

- <2020年 数値目標>
- ・健康寿命 男性81歳 女性85歳

<基本的方向(案)>

- ・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり
- ・健康・医療のまちづくりによる健康寿命の延伸
- ・地域コミュニティの強化による安心安全のまちづくり
- ・市民ニーズの変化に応じた既存ストックのマネジメント強化

【府】地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)

(平成27年度中に策定予定)

◆基本方針

- ・変革のチャンスと捉えて改革に取り組み、持続的な発展を実現(積極戦略)
- ・人口減少・超高齢社会がもたらす将来の備えを着実に推進(調整戦略)

◆総合戦略の方向性

- I)若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現
 - ①若い世代の就職・出産・子育ての希望を実現する環境整備
 - ②次代の「大阪」を担う人づくり
- II)人口減少・超高齢社会においても持続可能な地域づくり
 - ③超高齢社会への対応
 - ④安全・安心な地域づくり
- III)東西二極の一極としての社会経済構造の構築
 - ⑤都市としての経済機能の強化
 - ⑥都市魅力・定住魅力の強化